令和 4(2022)年
6 月 18 日　第 78 号
校長　森川哲治

インディアナ日本語学校便り

学校教育目標　　自ら学び、正しく行動する国際性豊かな児童生徒の育成

幼稚部の活動

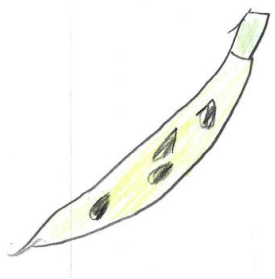
「かんさつ名人になろう」 2 年 1 組

「ブロッコリー」 荒野　楓花

私は、ブロッコリーをかんさつしました。見た目は、山みたいな形で、色は、みどりのところが多いけど、ちょっと黄色のところもあります。先っちょにかおを近づけたら、つぼみみたいになっていることに気がつきました。

「ピンク色の花」 小嶋　悠嗣

ぼくのかんさつしたものは、ピンク色の花です。形は、五まいの花びらをあわせると、五かく形です。花の数は、五十こぐらいです。花びらをさわると、つるつるしています。花びらは、ギザギザしていました。



「バナナ」門脇　七海

　わたしは、バナナについて話します。形は、月みたいです。色は、黄色と黒です。大きさは、わたしのあしぐらいです。数は、黒いまるが五十こぐらいです。長さは、だいたい二十センチメートルです。さわると、つるつるしていました。かおを近づけると、あまいにおいがしました。

筆者の意見に賛成する文を書こう「アップとルーズで伝える」 4年2組

久保田沙羅

　わたしは、「何かを伝えるときには、アップとルーズを選んだり、組み合わせたりすることが大切です。」という筆算の意見にさん成です。

　例えば、ピアノのえんそう会を説明するとき、アップを使うとひいている人のなめらかな指の動きが分かります。また、ルーズを使えば、ステージのふんい気が分かります。そして、えんそう者が、全身を使ってひいているのが分かり、はく力が伝わります。

　アップの良いところとルーズの良いところを使ったら、自分が表げんしきれないことも分かりやすく伝わると思います。

岩谷　颯樹

　ぼくは、「何かを伝えるときには、アップとルーズを選んだり、組み合わせたりすることが大切です。」という筆算の意見にさん成です。

　例えば、野球の試合を説明するとき、アップを使えばピッチャーがキャッチャーのサインを見て、目で会話している様子が分かります。また、バッターがかまえているしんけんな表じょうが分かります。ルーズを使えば、ボールがどこに飛んでいっているのか、選手がボールをどのようにおっかけているのかを伝えることができます。

自分流枕草子 ①　中学部2年生

宮川　花菜

春は入学式。親の元から離れ涙混じりに期待の笑みを見せるようすはとてもかわいらしい。また、ヒラヒラ舞い散る桜は言う程もないぐらい趣がある。

夏はお休み。学校が無いためにゆっくりするのは言うまでもないが、休みをつかって楽しい予定を詰め込むのも醍醐味だ。また、普段なかなか出来ないからこそながーい時間を家族と過ごすのもよい。

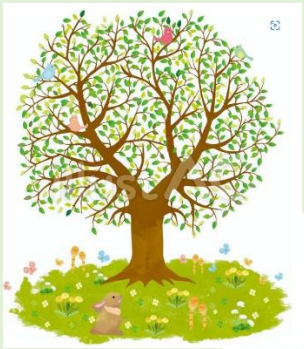
秋は運動会。自分に託された勝敗を背負いながら走る運動場。ゴールに近づく度に大きくなる声援、全員の胸が高鳴るようすはとてもおもしろい。お昼になって家族や友達と食べるお弁当が普段より美味しく感じるのはすごく不思議だ。はじまる前は早く終わらないかと思ったがいざ終わってみると寂しいものだ。

冬は書き初め。一年の初めにその一年の抱負を大きな字で一生懸命書くようすはとても趣がある。また、抱負は人柄が出るため、見比べするのも良い。ただ、白などの明るい服を着てしまうと真っ黒な墨で袖が汚れてしまうのはとても好ましくない。

村越　諒青

春は自然が生き返る季節。
長い一年が終わり新しい一年が始まるのだった。
冬に消えた自然も、春にすこし温もりて動物、植物が顔を出す。人も新しい一年を楽しもうとする。
これは長い一年の第一歩なのだ。

夏は自然がもっとも元気な時期。
植物は、果物ができ、花が咲く。
動物は、元気に走る。人間も部活、学校、旅行などをして夏を満喫する。
みな張り切る時だ。



秋は自然の最後。
植物は最後の輝を見せてくれ、
動物は冬に備え、
お腹いっぱいに食べる。
彼らを人間は見てのんびりと暮らせる。

冬は自然の夜。
植物はかれ、次世代にたくす。
動物は眠り、また生き返るのを待つ。
人間はその一年間を思い出し、めでたく祝う。
その年自分がやりたかったことを達成できたか確かめる
そして次の年にも備える。
次こそ、または次も目標を達成する年を作るためなのだ。
みな次の年に向けているのだ。

6 月 19 日ジューンティーンスとは

アメリカの祝日 6 月 19 日「ジューンティーンス（Juneteenth）」は、ジューン（6 月）とナインティーンス（19 日）（June Nineteenth）をつなげたもので**「奴隷の解放を祝う記念日」**です。

ジューンティーンスは 11 番目の連邦の祝日です。これは、警察によって殺害されたジョージ・フロイドやブレオナ・テイラー、アマド・オーブリーなどの死がきっかけで、2020 年の BLM（Black Lives Matter）運動の追い風を受け、人種差別への意識が高まり、2021 年バイデン大統領は 6 月 19 日を奴隷解放記念日としての連邦祝日制定に署名しました。バイデン大統領は、「大統領になってまだ数カ月しかたっていないが、私にとってこれは、大統領としての最大の栄誉の一つとして語り継がれることになると思う」と述べました。

〈ジューンティーンスの公式の旗を掲げる議員 〉

〈バイデン大統領の署名〉

これまで、アメリカ人に馴染みがなかったジューンティーンスは、人種の垣根を越えて注目され、この記念日の意味や習慣を学ぶ機会となりました。

「ジューンティーンス」の意味・・・・1863 年に、エイブラハム・リンカーン大統領が、奴隷解放宣言を発令しました。しかし、2 年以上が経過した後も、多くの白人の奴隷所有者は奴隷解放宣言を無視し、従うことを拒否しました。そのため、まだたくさんのアフリカ系アメリカ人が奴隷として扱われ、奴隷所有者は、奴隷が多い南部へと引っ越しました。なかでも、テキサスには奴隷所有者を取り締まる十分な数の北軍がいなかったので、奴隷所有者は邪魔をされずにできるだけ長く奴隷を所有することが可能でした。これに対して、北軍のグレンジャー将軍は取り締まりを強化し、**1865 年 6 月 19 日**、「テキサス州の人々に、すべての奴隷が自由であることを通達する」と宣言し、奴隷の人々を解放しました。これにより、テキサス州は奴隷解放を受け入れた最後の州となり、この日をもってアメリカで奴隷制が廃止となりました。その後、この 6 月 19 日が記念日となりました。現在、すでにアメリカの 49 の州とコロンビア特別区（首都ワシントン）が、**「ジューンティーンス」**を州の記念日または式典を行う記念日として正式に認めています。

〈ジューンティーンスの T シャツ〉

しかし、現実は奴隷制が廃止されても、人種差別はなくなりませんでした。ジューンティーンス 6 月 19 日は、「今までに乗り越えなければならなかった問題、そして今もなお直面している問題について考える日です。また、アメリカにとって、将来に向けて前進するための一歩を語り合う日でもあります。それは私たちが「生きているということ、自由であること、誰もが特別で、幸せである権利があること、そして壁があっても、人種差別を克服する取組がアメリカ全体で広まる日」なのです。

【お知らせ】

○　1･2 年生は、お休みした場合、その日の配布物は次の週にお渡しいたします。
低学年の先生はなるべく子どもに目が届くそばにいますので、教室から、高学年の教室などご兄弟のところに渡しに行く時間がなかなか取れないためです。ご承知おきください。

○図書係より　本の返却日　　2 学期　7 月 30 日　・　8 月 6 日
両日とも学年に関係なく返却可

○1 学期終了日　6 月 25 日　　2 学期始業日　7 月 30 日　漢検申込書配布日

本日の配布物　なし